

きょうかいがっこうコーナー

2021. 11. 7

ねんかんたい しゅじつ
年間 第 32 主 日

ふくいん マルコ 12.38～44

みなさまおげんきですか。きょうと 14 日は七五三のしゅくふくですので、わすれないでくださいね。

「そのとき」[イエスはおしえのなかでこういわれた]「りっぽうがくしゃにきをつけなさい。かれらは、ながいころもをまとめてあるきまわることや、ひろばであいさつされること、かいどうではじょうせき、えんかいではじょうざにすわることをのぞみ、またやもめのいえをくいものにし、みせかけのながいいのりをする。このようなものたちは、ひといちばいきびしいさばきをうけることになる」

イエスはさいせんばこのむかいにすわって、ぐんしゅうがそれにおかねをいれるようすをみておられた。おおぜいのかねもちがたくさんいれていた。ところが、ひとりのまずしいやもめがきて、レプトンどうか2まい、すなわち1クアドランスをいれた。イエスは、でしたちをよびよせていわれた「はっきりいっておく。このまずしいやもめは、さいせんばこにいられているひとのなかで、だれよりもたくさんいれた。みなは、ありあまるなかからいれたが、このひとは、まずしいなかからじぶんのもっているものをすべて、せいかつひをぜんぶいれたからである。」

きょうのふくいんをよんでなにかこころのなかにかんじませんでしたか。おおきくなったら～～になりたいとみんなにゆめがあるでしょう。とてもいいことだとおもいますが、イエスさまはふくいんのなかで、えらくなりたいひと、1ばんよいばしょにすわりたいひと、みんなにペコペコしてほしいひと、じぶんがちからとおかねがあるとじまんしているひとびとにきをつけなさいとっておられます。それはほかのひとよりもじぶんたちだけはすばらしいひとだといばっているの、まわりのひとのことをみくだして、こまっているひとたちのことをまったくみえなくなっているの、あなたたちはおなじことをしないようにきをつけなさいとおしえたいのですね。イエスさまのじだいには、やもめ(ごしゅじんがなくなったひとのこと)ははたらくばしょがなく、せいかつはとてもくるしかった。しかしイエスさまはさいせんばこのまえにすわっていて、ひとりのやもめがきて、さいせんばこにレプトンどうか 2 枚(100 円)をいれ、まずしいなかから「もっているものをすべてささげた」のをみたとき、「このやもめは、だれよりもたくさんいれた」といいました。このやもめにとってはまずしく、めだたなくて、だれからもほめられることのないじぶんのことを、すべてまるごとあいしてくださるかみさまへのせいっぱいのありがとうのしるしだったでしょう。わたしたちのささげものは、おかねもですが、わたしたちのまいにちのせいかつすべてがささげものです。かみさまからもらったけんこうを、かんしゃしながらまいにちすごせたらいいですね。きょうのやもめのようにじぶんのもっているものすべてをまわりのひとをやさしく、たいせつにしなごらすごすことができるようにつかえたらいいですね。

じぶんがかみさまにささげられるものをさがしてみましよう。いくつありましたか。

うえのえとしたのえは7つのちがいがあります。さがしてみましよう。

